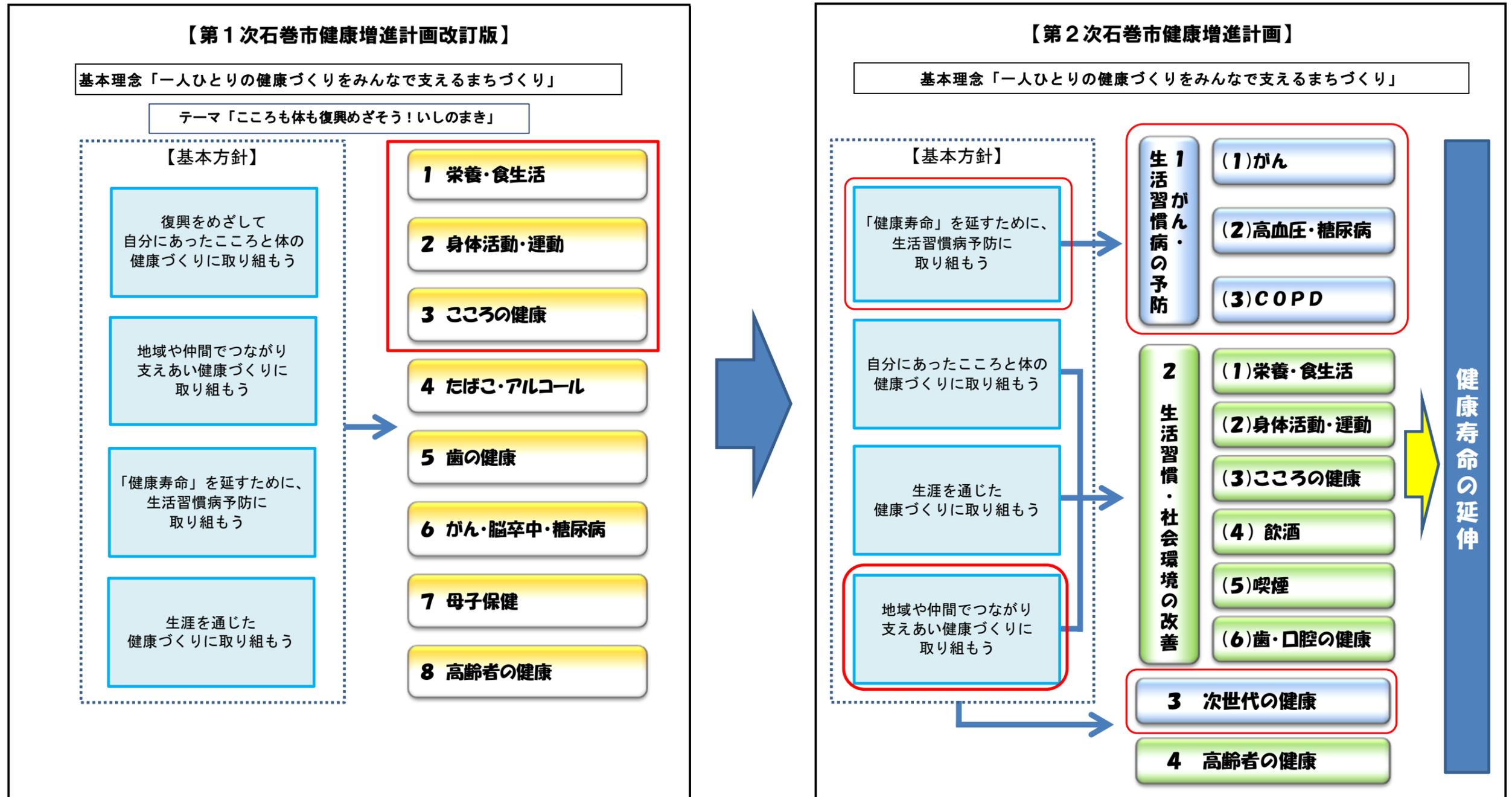


【第2次石巻市健康増進計画（平成29年度～平成38年度） 素案資料】

第2次石巻市健康増進計画策定にあたっては、平成25年度に第1次計画の見直しを図り、平成26年度から3年間の「石巻市健康増進計画改訂版」を策定し、復興期を支える健康づくりの取り組みとして、基本方針とテーマを掲げ、特に「栄養・食生活」「身体活動・運動」「こころの健康」を最優先項目として推進してきましたが、本市では震災の影響が大きいため、がんや生活習慣病、ストレスなどの心の問題、運動不足等が課題としてみられ、さらに、受動喫煙や子どもの肥満など新たな課題も見つかっています。

そこで、国や県の動向と第1次の最終評価を踏まえ、第1次の基本理念である「一人ひとりの健康づくりをみんなで支えるまちづくり」と4つの基本方針を引き継ぎ、「1がん・生活習慣病の予防」として、「がん」「高血圧・糖尿病」「COPD※」の3項目を、「2生活習慣・社会環境の改善」として「栄養・食生活」「身体活動・運動」「こころの健康」「飲酒」「喫煙」「歯・口腔の健康」の6項目を、胎児期から18歳までの次世代を対象とした「次世代の健康」と、65歳以上の高齢者の健康づくりの「高齢者の健康」の2項目の全11項目を重点項目として取り組み、健康寿命の延伸を図ります。



※COPDとは：慢性閉塞性肺疾患のことで、たばこなどが原因で肺や気管支に炎症が起こり、息切れ、たん咳の症状が見られ呼吸が上手くできなくなる病気です。

第2次石巻市健康増進計画体系図（平成29年度～平成38年度）

第2次健康増進計画では、**生活習慣病予防を重点的に、胎児期から18歳までの次世代(母子も含む)**から高齢者までの生涯を通じた健康づくりを、親や家庭だけでなく、行政機関をはじめ、家庭を取り巻く地域・学校・職場等、保健・医療機関、健康づくりの関係団体が連携し、**地域全体で協働することで一体的な推進**を図ります。

